

臼井公民館

臼井・千代田地区の概要

○臼井地区

臼井地区は、北に印旛沼、東に鹿島川、西に手繰川というように三方を河川に囲まれている。地区の歩みでみると、鎌倉時代に桓武平氏一族の臼井氏が開発領主として臼井地方に拠って以後発展し、江戸時代中期以降は成田街道の宿場臼井として賑わった。

昭和53年には区画整理地の中に京成臼井駅が移転し、ここを中心にショッピングセンターや商店などが集まった地区が形成され、臼井地区の新しい核となっている。

また、街の賑わいに水と緑と歴史に恵まれた環境を活かして、臼井ふるさとにぎわい祭や佐倉チューリップまつりなどのイベントが開かれる他、計画的なまちづくりが進んでいる。

○千代田地区

千代田地区は、佐倉市誕生後に四街道市（当時四街道町）から編入した5地区から成っている。

大半は農業地域であったが、北部の生谷・飯重・吉見地区には、大手開発業者による大規模宅地開発（染井野）に伴い、公園が整備され小中学校が相次いで開校するなど、公共施設も充実してきた。21世紀初頭には、人口約1万人の新しいまちが完成する計画がゆるやかに進行している。

地区全体としては、都市形成が進む北部地域と従来からの農業地域に二分しつつあるといえる。

古くからある団地内では自治会・文化活動、農業地区では地域ぐるみの農業と、コミュニティー活動がさかんである。この活動の輪は、住民の交流としていざという時に助け合う「防災姉妹地区制度」の調印市内第一号という形でも表れている。

管理・運営の部

1. 公民館運営計画

運営方針

白井公民館は、常に地域の実情や市民生活の変化に即した学習要求や生活課題を的確に捉えながら、新しいまちづくりをめざした事業を進める。これと共に、市民が自主的に「集い」「学び」そして「伝えていく」活動を助成することで、市民の生涯学習と地域社会教育活動の中心施設としての役割を果たすことに務める。

努力目標

- より多くの市民に親しまれ、活用される公民館として、その学習環境づくりに務める。
- 市民の自主的な学習活動を援助するために、各種情報・資料の整理・提供に務める。
- 学級・講座の精選と学習内容の充実に務める。
- 複合施設（市民音楽ホール等）の持つ機能をより効果的に発揮するための研修、調査を進める。

事業内容

1. 学級・講座の開設

地域の特性を考慮しながら市民生活に身近な課題をとりあげて、継続的・体系的に学習していく。また、与えるだけの学習ではなく、参加者が自らつくり出す学習をめざし、内容を充実させていく。

2. 団体育成事業

各種の団体が自主的・継続的に充実した活動が進められるように、情報資料の提供や適切な助言、各機関との連絡調整を行う。

3. 広報・展示事業

- 学級・講座のお知らせや、グループ活動の紹介、その他さまざまな情報を提供し、公民館への認識と理解を深める。
- 市民の学習活動の発表展示の場として、広く市民に展示室を提供する。また、郷土の自然・生活・文化・芸術その他市民生活に関することなど幅広い分野からテーマを設定して展示会を催す。

4. 図書事業

- 市立図書館の分館的機能を持ちながら、複合館としての特殊性と地域性を考慮しつつ運営していく。
- 音楽関係図書の充実と一般図書・児童図書の蔵書数の増加をめざし、利用増大をはかる。

5. 施設・設備提供事業

- 開館日・貸出時間 第1・3・5月・火・木・日曜日及び祝日 9:00～17:00
水・金・土曜日 9:00～21:00（夜間の利用のない場合は17:00まで）
（ただし、図書室は第1火曜日を除く火～日曜日の9:00～17:00に業務を行う）
※使用の受付は原則として、2カ月前の月初に設定した利用抽選日から、月2回分の予約を受け付ける。3回以上の使用は使用日の前々月末日から受け付ける。
- 休館日 第2・4月曜日、年末年始（12月28日～1月4日）、施設保守点検日
- その他
 - ・使用料については市民音楽ホールを有料で使用する団体には有料で、減免又は無料で使用する場合には無料で提供する。
 - ・利用抽選会は2ヶ月前の月初に実施し、予約を入れていく。これは各団体が一堂に集まる機会でもあるので、団体交流と公民館活動への認識を深める場としても有効に利用する。

2. 公民館利用状況

年度別利用状況

| 年度 区分 | 20年度 | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 24年度 |
|----------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 利用件数 | 2,674 | 2,573 | 2,495 | 2,569 | 3,012 |
| 利用人数 | 48,860 | 46,319 | 42,919 | 43,939 | 50,503 |
| 開館日数 | 333 | 334 | 333 | 333 | 333 |

事業の部

事業一覧

| 領域 | 事業名 | 内容 | 対象 | 期間・回数 |
|----------------------|------------------------------|--|--|--|
| 家庭 教育 | おはなし会 | 図書館のない臼井地区で行う、図書館同様の読書活動推進のための事業。子供たち向けに、すばなしと絵本の読み聞かせによるおはなし会で、本の世界に親しみました。奇数月には年度ごとのテーマに沿ったお話しを、夏休みには「こわーいおはなし会」行いました。 | 5歳～大人 | 月1回土曜日 12回 324人 |
| | 2・3歳児親子遊び | 絵本やわらべうた遊びをとおして親子のふれあい、絵本の楽しさなどに親しみながら親子の絆を深めました。 情緒を育む季節の行事として、短冊飾りを作って館内に七夕を飾りました。 また、季節感あるものづくりとして、親子で千葉県伝統工芸の「房州うちわ」づくりと「作って揚げよう、凧づくり」を体験しました。 | ・2・3歳児と保護者15組 30人 ・幼児～保護者 ・幼児～保護者・成人 | 前期3回 135人 後期1回 23人 七夕 250人 2回 48人 |
| | 家庭教育講座 「バイリンガルな生活～ドイツと日本」 | 子どもがより良く成長するために、家庭の働きや親子のあり方などを学習するために、外国の家庭や教育事情をドイツ人講師の話から学びました。 | 小学生以上の保護者 | 6/20 21人 |
| | 家庭教育講座 「本場ドイツのクリスマス」 | 本場ドイツのクリスマスと日常生活をテーマに、子どもがより良く成長するために、家庭の働きや親子のあり方などをドイツの家庭や教育事情をドイツ人講師から学びました。 | 小学生～成人 | 12/2 46人 |
| | 青少年 教育 | 佐倉っ子塾共通講座 「音の科学と手作り楽器」 | 「ストリートオルガンの笛を作ろう」をテーマに、ストリートオルガンの音の鳴る仕組みを調べ、手づくり楽器により創造力を育む講座。 | 小学校4～6年生 |
| 佐倉っ子塾共通講座 「水辺観察会」 | | 環境意識を育む「水辺の自然観察会」と「県内水面水産研究所見学会」を実施し、水辺環境を身近なものとして捉える目を養う講座。 | 小学校4～6年生 | 7/26 12人 |
| | 舞台なお仕事探検隊 | 市民音楽ホールの普段は見ることはできない裏周り（バックステージ）の見学と、演奏会を支えている音響・照明等を体験し、舞台芸術の仕事への理解を深めました。 ※佐倉市民音楽ホール共催 | 小学校4年生～成人 | 8/8 37人 |
| | 地域づくり入門講座 | 安心・安全・健康的に暮らせる地域づくりを目指して、講座「まちを記憶する写真を未来へ」でコミュニケーションを図り、地域を学びました。 | 成人 | 6/24, 7/14, 12/16:3回 13人 延 20人 |

| | | | | |
|------|----------------------------------|---|------------------|--|
| 成人教育 | パワーヨガ講座 | 健康づくりと働く世代が参加しやすい夜間講座として実施、回数を多くして参加者のコミュニケーションづくりを図りました。 | 成人 | 10/10, 17, 24, 31, 11/7, 14, 21, 28:全8回 延206人 |
| | 学びあい講座 気軽に無理をしない健康体操 | 「学びあい講座」として、いつまでも若々しく、心が明るくなる体操を体験する講座を全4回で実施しました。 | 成人 | 1/12, 1/26, 2/9, 3/9:全4回 32人延100人 |
| | 佐倉学専門講座 「印旛沼と自然」講座 臼井の湧水巡り | 佐倉の象徴とも言える「印旛沼」をはじめとした身近な自然について学び、体験することで、豊かな自然を次世代へと伝えていくことの重要性を認識しました。 | 成人 | 1/26:1回 13人 |
| | 佐倉学入門講座 「中世の佐倉・臼井城とその時代」 | 当地の歴史を語る際に欠かせない「臼井城」を主テーマとし、2日間に全3回で講義と歴史散歩を組み合わせ、広く・やさしく学べる内容で実施しました。 | 成人 | 10/10, 17 :全3回 20人 延62人 |
| | 佐倉学体験講座 「ちょっといいところ見て歩き」 | 佐倉市とその近隣地域の見学学習を通し、地域の歴史・文化を知るとともに、自然と環境の変化も考えました。移動中にも車内講座を含めて全5回実施しました。 | 成人 | (5/11, 6/23, 7/14, 11/21:全5回 84人 |
| | 佐倉学入門講座 「街道を歩く」 | 地域の変化や歴史の学習・再発見を2日間で講義と現地見学を含めて連続3回講座を実施しました。 | 成人 | 11/16, 11/30:全3回 14人 延41人 |
| | 佐倉学入門講座 写真で見る佐倉市の発掘調査の歴史 | 臼井・千代田地区の自然や地区のなりたちについて、主に市所蔵の写真パネルで紹介。 ※文化課共催。 | 成人 | 8/1～8/31 延944人 |
| 団体育成 | ”臼井地区子ども会育成会連絡協議会” | 単位子ども会の円滑な運営をはかるための相談・研修・情報交換や地区子連主催事業を行いました。 | 加盟子ども会 11団体 | 年間随時 |
| 広報展示 | 臼井公民館だより発行 | 公民館の事業紹介や募集、地域の情報などを提供しました。 | 主に臼井・千代田地区 | 年2回 (6月・2月, 各600部発行) |
| | パソコン自由利用 | 「施設予約システム」の体験など、インターネットを介した情報収集ができるようパソコンを設置・提供しました。 | 小学生から成人 | 通年 |
| | サークル展示活動支援 | 市内の美術サークル等に対して展示室を1週間単位で提供し、各種展示会を開催することで地域文化の向上に寄与しました。 | 市内団体 | 25団体 10,426人 通年 |
| 図書 | 図書の貸出し | 市立図書館と連携し、図書の貸出し・返却受付、相談などを行いました。 | 一般 | 貸出142,016冊 来館50,143人 |
| 団体育成 | 臼井地区子ども会育成会連絡協議会 | 単位子ども会の円滑な運営を図るための相談・研修・情報交換や自主事業を実施しました。 | 加盟単位子ども会 13団体 | 通年 |

1. 家庭教育事業

おはなし会

- 開設趣旨 　子どもにおはなしをすることで、物語（ストーリー）に親しませ、子どもと本をむすびつける。すばなしの他にパネルシアター・絵本の読み聞かせやテーブル人形劇などを組み合わせ、年齢の低い子どもたちにも「物語の世界」を楽しめるように実施します。
- 対象・人数 　5歳～大人・計324人
- 開催期間 　毎月第2土曜日12回　14:00～15:00
- 内容 　　　佐倉おはなしの会会員によるすばなし・読み聞かせ・パネルシアターなど
- 会場 　　　臼井公民館（学習室）
- 協力者 　　佐倉おはなしの会
- 学習プログラム

| 月 日 | すばなし | 読み聞かせ | テーブル人形劇、ほか |
|-------|---|-------|--|
| 4/14 | こなべどん とらのしまもよう 1000本の歯を持つ怪獣 | | おおきなかぶ（大型絵本） |
| 5/12 | はんぺらひよこ、芋虫のハー マン、かかの首 | | にわとりとひよこ（手袋人形） にゃーご（大型絵本） |
| 6/9 | きつねとぶどう、若返りの水 ふしぎなかめ | | 丘の上の家（絵本） |
| 7/14 | おんどりときつね、かあさん のおめん、ギーゴードア、 世界ーおいしいスープ | | |
| 8/29 | ことろのばんば、赤い蝋燭と 人魚、ばけものつかい | | いろいろなおばけ（パネルシアター） 白い家の老人 |
| 9/13 | ちいさいちいさい、ブコラ まのいいりょうし | | 一寸法師（紙芝居） |
| 10/13 | だいこん・にんじん・ごぼう おんちよろきょう こおろぎちびこのむこさがし | | ついでにペロリ（テーブル人形） |
| 11/10 | さるとわに さるじぞう | | まあるいたまご（パネルシアター） じいさまときつね（紙芝居） |
| 12/10 | チョコレートきつぷ くつなおしのみせ | | サンタのおくりもの（パネルシアター） マッチうりのしょうじょ（紙芝居） |
| 1/12 | ガチョウおくさんのおふる おかみさんとあくま ひとのとし | | りゅうぐうのくろねこ（紙芝居） |

| | | | |
|-----|---------------------------------------|-----------|-----------|
| 2/9 | 鳥になりたかったこぐま うさぎとおんどりときつね | まゆとおに | てぶくろ（人形劇） |
| 3/9 | かめのこうらはなぜひびだらけ みみずとへび 笛ふきイワヌーシカ | とりかえっこする？ | |

○講座を終えて

毎月楽しみにしている子どもたちや安心して親と参加する子どもも見られます。各回すばなしだけでなく、紙芝居やテーブル人形劇等を組み合わせることにより、幼児から大人まで幅広い年齢層の方たちに楽しんでもらうことができました。

2・3歳児親子あそび

ちびちびクラブ in 臼井

○開設趣旨 子育て支援事業として、親子や友達と楽しく遊びながら繋がりを深めていきます。親子で参加し、手遊びあり、すばなしあり、読み聞かせあり同年代の子育て中の親子が楽しみながら交流できる場としても活用できるよう実施します。

○対象・人数 2・3歳と保護者15組30人 延べ158人

○開催期間 5月～7月の5回、3月の1回 計6回 10:00～11:00

○内容 ちびちびクラブ会員によるすばなし・読み聞かせ・など

○会場 臼井公民館（集会室）

○協力者 ちびちびクラブ

○学習プログラム

| 回数 | 日時 | 内 容 |
|----|------|--|
| 1 | 5/13 | <p>・あそび</p> <p>【絵本】・いないいないばあ ・くっついた ・ちびごりらのちびちび ・だれかしら ・がたんごとんがたんごとん</p> <p>【わらべうた】・うまはとしとし ・おすわりやっす ・ねずみねずみ ・ちゅっちゅっこっこ ・ひいらいたひいらいた ・ゆなのき ・にぎりぱっちり</p> <p>【ブックトーク】・どうぶつのおかあさん ・パンちゃんのおさんぽ ・わたしとあそんで ・10ぱんだ ・どこでおひるねしようかな</p> |
| 2 | 5/27 | <p>・あそび</p> <p>【絵本】・こんにちは ・くだもの ・はらぺこあおむし ・わたしのワンピース ・もうおきるかな</p> <p>【わらべうた】・うまはとしとし ・たかいやま ・ぎっこんぱっこん ・ねずみねずみ ・ちょうちょ ・ちゅっちゅっこっこ ・こんまかなみ ・にぎりぱっちり ・こりゃどこのじーぞうさん ・ひいらいた ・ゆなのき</p> <p>【ブックトーク】・しろくまちゃんのほっとけーき等</p> |

| | | |
|------------------|------|---|
| 3 | 6/10 | <p>・あそび</p> <p>【絵本】・のせてのせて ・かささしてあげるね ・ちいさなねこ ・おとうさんあそぼう ・たまごのあかちゃん</p> <p>【わらべうた】・なこうかとぼうか ・はなちゃん ・こーぶろ ・かれっこやいて ・ぎっこんぱっこん ・ちゅっちゅこっこ ・うえからしたから・ももやももや ・ちっちゃくちっちゃく ・にぎりぱっちり ・あしあしあひる ・うまはとしとし ・どんどばし ・ゆなのき ・ととけっこう</p> <p>【ブックトーク】・本の紹介</p> |
| 4 | 6/24 | <p>・あそび</p> <p>【絵本】・もこもこもこ ・どうすればいいのかな ・ぐりとぐら ・おうのさんしてー ・1.2.3 どうぶつえんへ</p> <p>【ブックトーク】・こぐまちゃんのみずあそび ・どろんこおぼけ</p> |
| 5 | 7/8 | <p>・あそび</p> <p>【絵本】・どろんこどろんこ ・ぷくちゃんのすてきなパンツ ・さんびきのくま ・ぽぽぽぽぽ ・おおきなかぶ</p> <p>【わらべうた】・どどっこやがいん ・ねずみねずみ ・おすわりやっす ・いちりにり ・ひとつひとつ</p> <p>【ブックトーク】・本の紹介</p> |
| 6 (お試 し体験) | 3/21 | <p>・あそび</p> <p>【絵本】・がたんごとんがたんごとん ・でてこいでてこい ・もこもこもこ ・おおきなかぶ</p> <p>【わらべうた】・たかひやまひくいやま ・ちゅっちゅこっこ ・うまはとしとし ・にぎりぱっちり ・こんまかこんまか ・あぶくった ・ひらいたひらいた ・おおきなみみ ・ゆなのき ・ねずみねずみ ・ぎつたんぱったん</p> <p>【ブックトーク】・本の紹介</p> |

○講座を終えて

今回は、前期5回が連続講座として開催し、後期は単発1回講座を3月に開催する形で行いました。5回連続講座だと申し込みにくいという利用者の声から試験的に行った形ですが、申し込みやすいというメリットがありますが、毎回参加者が半分ほど入れ替わる形でした。そのため、いつもは回を重ねるにつれて子供たちがリラックスしていく様子が感じられますが、それが感じられず、プログラムの組みにくくなりました。

七夕飾り

○開設趣旨 季節飾りとして短冊をつくり、作った短冊を館内に設置した竹に取り付けて飾りつけをとおして親子の絆と情緒を育みます。

○対象・人数 幼児～成人、250人

- 開催期間 7月1日～7日
- 会場 館内通路
- 内容 親子で共通のテーマでの季節感あるものづくり体験を通して、子どもの情緒を深めるとともに親子の絆を深めます。

○講座を終えて

親子で作った短冊に願いごとを短冊に書いて飾りました。多くの参加者でたくさんの短冊で華やかな七夕となりました。また、余った笹など素材を持ち帰り、家庭でも楽しみ触れ合い深めることができるように提供しました。

房州うちわづくり

- 開設趣旨 夏の季節感のあるものづくりとして千葉県伝統工芸の「房州」うちわを伝統工芸士から直接指導を受けるとともに参加者間相互の交流を通じてコミュニケーションを図ります。

- 対象・人数 小学生低学年～成人、32人

- 開催期間 8月3日(金)10:00～12:00

- 会場 臼井公民館(集会室)

- 内容 伝統工芸品の房州うちわを自然の素材を使って作ります。親子で共通のテーマでの季節感あるものづくり体験を通して、親子の絆を育みながら子どもの情緒を深めます。

○講座を終えて

季節感のある団扇を追加して作る親子の姿も見られました。伝統工芸士から厳しい指導があったもののその出来栄には満足いくものとなりました。

また、親子以外の成人も受け入れたため、世代を超えた交流もあちらこちらで見られ、楽しくコミュニケーションも図られていました。

作って揚げよう、凧づくり

- 開設趣旨 冬の季節感のあるものづくりとして千葉県伝統工芸品の「上総角凧」をベテランの職人からの直接指導を受けるとともに参加者間相互の交流を通じてコミュニケーションを図ります。

- 対象・人数 小学生～成人、16人

- 開催期間 12月2日(日)14:00～16:00

- 会場 臼井公民館(創作室)

- 内容 伝統工芸品の上総角凧を自然の素材を使って作ります。親子で共通のテーマでの季節感あるものづくり体験を通して、親子の絆を育みながら子どもの情緒を深めます。

○講座を終えて

ベテランの伝統工芸士から和凧についての説明と厳しい指導があったものの自然な素材で出来上がった和凧の出来栄は満足いくものとなりました。また、親子以外の成人も受け入れたため、世

代を超えた交流もあちらこちらで見られ、完成した凧を公園で早速凧揚げする子供たちとそれに助言する高齢者との楽しくコミュニケーションも図られていました。

家庭教育講座

・バイリンガルな生活～日本とドイツ

- 開設趣旨 家庭内での親子の関係・あり方を考える場を提供し、良好な親子関係を醸成するきっかけを提供します。
- 対象・人数 小学生以上の保護者等、21人
- 開催期間 6月20日(水)14:00～16:00
- 内容 講座「バイリンガルな生活～ドイツと日本」ではドイツ人講師を招き、文化・生活・習慣の違いからのドイツ的子育てと家庭内・親子のコミュニケーションについて学びました。
- 会場 臼井公民館（集会室）
- 指導者 講師 クラウディア・マーツ氏
- 講座を終えて

前年度から男性・女性の視点から家庭を考えるにあたり、日本と交流150周年のドイツの家庭に焦点を当てた、更に女性講師の視点から、家庭内における男女・親子のコミュニケーションングについて語る講座です。熱心な質疑も行われ、充実した講義でしたが、より多くの市民が参加しやすいテーマなどについての研究が課題です。

・本場ドイツのクリスマス

- 開設趣旨 家庭内での親子の関係・あり方を考える場を提供し、良好な親子関係を醸成するきっかけを提供します。
- 対象・人数 小学生以上の保護者等、46人
- 開催期間 12月2日(日) 14:00～16:00
- 内容 講座「本場ドイツのクリスマス」ではドイツ人講師を招き、本場ドイツのクリスマスをテーマに文化・生活・習慣の違いからのドイツ的子育てと家庭内・親子のコミュニケーションについても学びました。
- 会場 臼井公民館（集会室）
- 指導者 講師 フランク・リースナー氏
- 講座を終えて

前年度から男性・女性の視点から家庭を考えるにあたり、日本と交流150周年のドイツの家庭に焦点を当てた、家庭内における男女・親子のコミュニケーションングについて語る講座です。本場ドイツのクリスマスなどに関連した珍しい映像や話や生活についての説明を聞くとともに、参加者からも熱心な質疑も行われ、充実した講義でした。

なお、通訳者を介する講座運営についても十分な配慮が必要であることもわかりました。また、今後も家庭に関する話題と多くの市民が参加しやすいテーマなどについての研究が課題です。

2. 青少年教育事業

自然講座(佐倉っ子塾共通講座)

- 開設趣旨 市内の水辺環境について、講義や野外観察を実施することで、子ども達が自然に親しみ、自然を大切にすることを養うとともに、自然環境の重要性を認識してもらう。
- 対象・人数 小学校4～6年生と保護者 19人
- 開催期間 7月25日(土) 9:30～16:00
- 内容 室内講義と野外観察を通じ、身近な自然と環境について楽しく学びます。
- 会場 臼井公民館(学習室)及び野外(印旛沼、谷津田)
- 講師 (財)千葉県環境財団 2人
- 学習プログラム

| 回数 | 日 時 | 学 習 内 容 | 指 導 者 |
|----|------------------------|--|------------|
| 1 | 7月25日(土) 9:30～16:00 | 市内の水辺環境と印旛沼をはじめとした野外観察を通して、身近な自然環境の重要性を学びます。 | (財)千葉県環境財団 |

○講座を終えて

今回の水辺観察会は、天候等による支障なく、印旛沼を屋形船より観察なども無事に終わることができました。しかし、ハードなスケジュールと夏の暑さとの戦いでもありましたが、全員が元気に「とりまとめ」まで行うことができました。

参加者から暑かったものの屋形船での体験を喜ぶ声が多数ありました。湧水から印旛沼までの一連を学ぶ講座は今後も支援していく必要があると思われまます。

手作り楽器教室(佐倉っ子塾共通講座)

「ストリートオルガンの笛を作ろう」

- 開設趣旨 子どもたちに自らの手でものを作り出す楽しさと音を奏でる喜びを体験する機会を提供し、考え文化創造できる「佐倉っ子」を育みます。
- 対象・人数 小学校4～6年生 10人 延べ23人
- 開催期間 7月30日(月), 31日(火), 8月1日(水)の3日間 13:30～15:30
- 内容 ストリートオルガンが音を出すための、主要な部分である笛を模して製作する。豊かな音色で鳴らすために加工しながら工具の使い方も習得し、その構造を学びます。
- 会場 臼井公民館(創作室)
- 指導者 岩崎 知郎 氏
- 学習プログラム

| 回数 | 日 時 | 学 習 内 容 | 指 導 者 |
|----|-------------------------|---|-------------------------|
| 1 | 7月30日(月) 13:30～15:30 | 音の科学・ストリートオルガンの仕組み いろいろな楽器の音程を調べる | 岩崎 知郎 氏 (音楽家・古楽器製作者) |
| 2 | 31日(火) 13:30～15:30 | ストリートオルガンの笛製作 | 岩崎 知郎 氏 (音楽家・古楽器製作者) |
| 3 | 8月1日(水) 13:30～15:30 | ストリートオルガンの笛製作と音程調整(本物のストリートオルガンを観察、作った笛と比較する) | 岩崎 知郎 氏 (音楽家・古楽器製作者) |

○講座を終えて

手作り楽器教室では笛を製作しました。パイプの大小や長さによって音程が異なり、はじめは初め

て使う工具等に不慣れな子どもたちの四苦八苦する様子が見られました。馴れるにしたがいそれぞれ大中小3本の笛を完成させることができ、更に多くの笛を制作し音色を比べる子もおり、それぞれに合わせた指導が行われるなど充実した講座です。

また、ストリートオルガンを実際に観察し、3日かけて作ったパーツがその一部として使われていることを理解し、音楽ホール複合施設ならではの事業となりました。

3. 成人教育事業

舞台なお仕事体験隊

- 開設趣旨 複合施設である市民音楽ホールで、普段見ることのできない「舞台裏」を見学、し事業がどういった仕事の積重ねで完成されるのかを体験しながら学びます。
- 対象・人数 小学校4年生～成人まで 37人
- 開催期間・会場 8月8日(水) 9:00～11:00 市民音楽ホール
- 講師 市民音楽ホール職員
- 学習目標 ふだん何気なく見ている催し物を多角的な視点から捉え、より楽しく鑑賞できるようにすることに主眼を置き、舞台の音響照明設備等を体験し、音楽ホールの仕事への理解を深め、文化施設にさらに親しみを感じられるようにします。

○学習プログラム

| 回数 | 日時 | 学習内容 | 指導者 | 会場 |
|----|-----------------------|--|-----------|---------|
| 1 | 8月8日(水) 9:00～11:00 | 袖幕から音響反射板・幕セッティング、照明・ピンスポットライト当て、ストリートオルガン演奏などを体験学習した。 | 市民音楽ホール職員 | 市民音楽ホール |

○講座を終えて

この講座は、鑑賞者が目にする以前の下準備にはどういったものがあり、どのような労苦があるのかを、実際に体感し文化事業の良き理解者となって欲しいと考えた事業です。

市民音楽ホールでの裏方の仕事を知り、文化活動に関心を持つ人達が育って欲しいと考えています。

地域づくり入門講座

まちを記憶する～写真を未来へ

- 開設趣旨 風景の記録としての写真の意義を認識して、現在のまちの姿を次世代へと伝えるために市民の自主活動の支援の一助として実施します。
- 対象・人数 成人 13人 延べ20人
- 開催期間 平成24年6月24日(日)・7月14日(日)・12月16日(日) 13:30～15:00
- 学習目標 自主的な活動ができるようにプロから指導による写真技術の向上と作品発表及び作品展示を行うことで経験を積み、地域的な活動へのヒントを学びます。
- 会場 白井公民館(集会室)、展示室(作品展示)
- 講師 第1回目 白井 豊 氏
第2回目 兼坂 直之 氏
第3回目 兼坂 直之 氏

○学習プログラム

| 回数 | 日時 | 学習内容 | 指導者 |
|--------|-------------------------|---|--------------------------------|
| 1 | 6月24日(日) 13:30～15:00 | 「風景の記録・社資料を考える」をテーマに何気ない1コマの写真活用事例から学ぶ | 千葉県立中央博物館 白井 豊 氏 |
| 2 2 | 7月14日(日) 13:30～15:00 | 「風景写真・記録写真のコツ」「写真のコツを教えます」をテーマにプロ写真家のコツ | プロ写真家 兼坂 直之 氏 プロ写真家 兼坂 直之 氏 |

| | | | |
|---|--------------------------|--------------------------------|---------------|
| | | と技術を学びます。 | |
| 3 | 12月16日(日) 13:30～15:00 | ・「課題作品提出と講評」受講者作品を講師が指導と額装します。 | プロ写真家 兼坂 直之 氏 |
| | 12月18日(火)～ 23日(日) | ・写真展「写真に見る臼井公民館事業」に課題作品を展示 | |

○講座を終えて

風景の記録としての写真の意義を認識して自分たちのまちの姿を次世代に伝える手法としての写真技術を学ぶとともに作品展発表までの経験を自主的な活動に生かすために支援の一環として実施したものの、広報の紙面だけでは趣旨を十分に伝えられない部分がありました。しかし参加者の講義・プロの技術指導から作品展まで一貫した講座内容で構成したことから充実した講座となりました。

パワーヨガ講座

○開設趣旨 健康づくりと働く世代が参加しやすい夜間講座として、実施回数も多く設定して参加者同士のコミュニケーションづくりも目指します。

○対象・人数 成人 34人 延べ206人参加

○開催期間 平成24年10月10日(水)～11月28日(水)19:30～20:30 全8回

○学習目標 回数の多い講座の中で、健康づくりと参加者間のコミュニケーションづくりを目指します。

○会場 臼井公民館(集会室)

○講師 上野 豊治 氏

○学習プログラム

| 回数 | 日時 | 学習内容 | 指導者 |
|------|--|--|---------|
| 1～8回 | 10月10日, 17日, 24日, 31日(各水曜日)、11月7・14・21・28日(各水曜日) 19:30～20:30 | ・ヨガのポーズを連続して行う、より活動的なヨガを学びながら、コミュニケーションづくりを行います。 | 上野 豊治 氏 |

○講座を終えて

夜間という時間帯にもかかわらず、参加者が熱心に集い和気あいあいとした良い雰囲気の中で講座が進行しました。仕事帰りの参加者も多い中で高い出席率で健康づくりを目指して講座は進行しました。また、回数を重ねる中で顔見知りも増えて受講者間の会話も弾み、講座終了時には有志による自主的なサークル活動へと移行しつつあります。アンケートでも今後の夜間及び健康づくり講座実施を望む声が強くあることから、次年度の継続を検討します。

学びあい講座

「気軽に無理をしない健康体操」

○開設趣旨 公募の市民講師による体操講座。元気で若々しい体作りを目指します。

○対象・人数 成人 32人 延べ100人参加

○開催期間 平成25年1月12日(土)、26日(土)、2月9日(土)、3月9日(土)10:00～12:00

全4回

○学 習 目 標 いつまでも若々しく、心が明るくなる体操と家庭でもできるリフレッシュのコツを学びます。

○会 場 臼井公民館集会室

○講 師 廣吉 勝子 氏

○学習プログラム

| 回数 | 日 時 | 学習内容 | 指導者 |
|----|--|--|---------|
| 4 | 1月12日, 26日, 2月9日, 3月9日 (土)10:00~12:00 | いつまでも若々しく、心が明るくなる健康体操を無理なく学びます。また、家庭でもできるリフレッシュのコツと若々しい体作りを学びます。 | 廣吉 勝子 氏 |

○講座を終えて

気軽にできる体操を楽しく学びました。講師の明るい冗談と掛け声で穏やかで笑いに満ちた楽しい雰囲気で行いました。会場の都合で開催日の間隔が少し空いたりしたにもかかわらず、出席率は高く、回数を重ねる中で顔見知りも増えて受講者間のコミュニケーションも広がりました。

佐倉学専門講座

印旛沼と自然—大人のための「印旛沼と自然」講座 臼井の湧水巡り-

○開 設 趣 旨 地域の自然、臼井地区の自然の象徴でもある印旛沼に注ぐ河川の源である湧水と動植物について学ぶ講座。

○対 象 ・ 人 数 小学生～一般 13人

○開 催 期 間 平成25年1月26日(土) 12:30~16:00

○学 習 目 標 臼井地区の湧水を実際に巡り、簡易水質実験も行いながら水辺の自然の豊かさを考えます。

○会 場 臼井地区(野外)及び臼井公民館(学習室)

○講 師 NPO水環境研究所の2人及び応援スタッフ2人

○学習プログラム

| 回数 | 日 時 | 学習内容 | 指導者 |
|----|-------------------------|---|-----------|
| 1 | 1月26日(日) 12:30~16:00 | 印旛沼の源である湧水を巡りながら水辺の豊かさを学びます。また、水質についても簡易水質実験を行い、その結果についても考察します。 | NPO水環境研究所 |

○講座を終えて

地域について多角的に学ぶという趣旨においては、十分なスタッフ、適度なコースと湧水の組み合わせと精通した講師により充実した内容で実施しました。また、それぞれの水辺の湧水についてバックテスト(COD, pH, 硝酸など)による簡易な水質実験客観的材料を用いて参加者の好奇心・関心を高め、公民館に戻り湧水を地域の自然環境などを考えました。更に、参加対象者を小学生まで広げたことで、3世代間のコミュニケーションを深めることができたのも大きな成果でした。

佐倉学入門講座

中世の佐倉・臼井城とその時代

- 開設趣旨 地域の特徴を活かした佐倉学入門講座です。中世の臼井の歴史を語る上で欠かせない臼井城とその時代について、講義と見学により学びます。
- 対象・人数 成人 20人 延べ62人
- 開催期間・会場 10月（10/10 午前・午後、10/17） 全3回
臼井公民館（集会室）、印西市(野外)、臼井地区(野外)
- 講師 広瀬 千絵 氏（印旛郡市文化財センター）
- 学習目標 最新の研究成果などから見えてきた往年の臼井城城址を捉え、また、より深く理解できるよう実際に現地を見て歩くことで学習効果を深めることを目指します。

○学習プログラム

| 回数 | 日時 | 学習内容 | 会場 | 指導者 |
|----|--------------------------|--------------------------------------|----------|------------------|
| 1 | 10月10日(水) 10:00～11:30 | 臼井城の歴史とその背景、臼井城址関係の伝説についての講義 | 臼井公民館集会室 | 印旛郡市文化財センター広瀬千絵氏 |
| 2 | 10月10日(水) 12:30～15:00 | 路線バスで岩戸城址・師戸城址など現地を見学 | 印西市等 | 印旛郡市文化財センター広瀬千絵氏 |
| 3 | 10月17日(木) 10:00～12:00 | 臼井城址見学 宿内砦～長源寺～臼井城址～ 外城跡～大手門跡等 | 臼井城散策 | 印旛郡市文化財センター広瀬千絵氏 |

○講座を終えて

この講座は、参加者が臼井、千代田の地域の自然や歴史に対してより多くの興味を持ち、地域の良き理解者となって欲しいという期待をこめた事業です。当時の支配領域の支城など普段ふれることの少ない範囲まで掘り下げ、3回の連続講座であることから、参加者同士の交流など生じて、より充実した講座となりました。参加者のアンケートからも、連続講座を求める意見もあることから今後も地域の歴史を広く紹介することに努めます。また、参加希望者が多いことから、多くの希望者の受け入れについて検討する必要があります。

佐倉学体験講座

ちよつといいとこ見て歩き

・植物再発見!新緑の植物散策

- 開設趣旨 見学学習により、市内佐倉市とその周辺地域の見学学習を通して、佐倉の歴史・文化を知るとともに、自然と環境などのテーマごとに企画・現地見学主体の講座に参加して地域への理解や関心を深める一助として実施します。
- 対象・人数 成人 9人
- 実施日時 平成24年5月11日（土）9:00～11:30
- 会場 佐倉城址公園と国立歴史民俗博物館付属くらしの植物苑
- 講師 近藤 維久子 氏（佐倉野草会）
- 学習目標 地域の歴史・自然環境などテーマごとに、講師の説明を聞きながら実際に見て回ることによって地域への理解と関心を深め、地域の再発見・愛着を深める学びへと深る。
- 学習プログラム
国立歴史民俗博物館～椎木門跡～へび坂～帯曲輪～本丸跡～くらしの植物苑にて季節の植物・植生の観察を行う。
- 講座を終えて

参加者から熱心な質問も多く、自然散策への関心の高さが窺えました。また、交通量の少ないルートだったことから参加者も見学に集中することができ、比較的高齢な方が多い歴史散策にもルートの選択も考慮すべき要素だと思われます。

・本佐倉城址と旧成田道周辺①

○開設趣旨 本佐倉城址および、酒々井町の旧成田道周辺の史跡見学をおし、中世から近世の臼井（臼井城）と酒々井（本佐倉城）の関係や歴史について学びます。

○対象・人数 成人 19人

○実施日時 平成24年6月23日（土）9:30～12:30

○講師 高橋 健一 氏

○学習目標 佐倉市とその近隣地域の見学学習をおして、地域の歴史・文化を知るとともに、自然と環境の変化も考えることを目標に実施しました。

○学習プログラム

大佐倉駅～宝珠院～勝胤寺～浜宿～本佐倉城址～妙見神社～吉祥寺～清光寺～将門町～八幡神社～大佐倉駅

・本佐倉城址と旧成田道周辺②

○開設趣旨 本佐倉城址および、酒々井町の旧成田道周辺の史跡見学をおし、中世から近世の臼井（臼井城）と酒々井（本佐倉城）の関係や歴史について学びます。

○対象・人数 成人 12人

○実施日時 平成24年7月14日（土）9:30～12:30

○講師 高橋 健一 氏

○学習目標 佐倉市とその近隣地域の見学学習をおして、地域の歴史・文化を知るとともに、自然と環境の変化も考えることを目標に実施しました。

○学習プログラム

大佐倉駅～築山～旧成田道～新堀の双体道祖神～カンカンムロ横穴群～古松碑～酒の井碑～勝蔵院～将門町～大佐倉駅

○講座を終えて

全2回の講座で日程等参加者の協力が得られ計画どおり進めることができました。参加者はリーダーが多いようで歴史に詳しい方も多かった。臼井城と本佐倉城の歴史的な関係については、多少内容不足であったと思われますが、アンケート結果では全員から「参加して満足」の回答が得られました。今回の講座も臼井地区の特色を活かした佐倉学に心がけましたが、さらに新たな内容に取り組む工夫が必要と感じました。

・古河公方縁のバス巡り①

○開設趣旨 佐倉や下総国に縁の深い古河公方について学び、当地の中世史についての理解を深めます。

○対象・人数 成人 22人

○実施日時 平成24年11月21日（水）10:00～11:00

○会場 移動中のバス車中

○講師 高橋 健一 氏

○学 習 目 標 古河公方についての現地見学を行うにあたり、車内にて歴史講座で予備知識を得ることでより充実した講座を目指します。

○学習プログラム

「佐倉の歴史と古河公方」についての講義で予備知識を学習します。

○講座を終えて

多数の申込みがあり市民の歴史散策への関心の高さが窺えました。今回は移動する時間を活用して、佐倉市の歴史と中世下総国に関連が深く、今回の見学先縁の古河公方についても十分な時間で幅広く学びました。そのような学習の上で、現地での見学先でも理解を深めるのに役立ちました。

・古河公方縁のバス巡り②

○開 設 趣 旨 佐倉や下総国に縁の深い古河公方について学び、当地の中世史についての理解を深めます。

○対象・人数 成人 22人

○実 施 日 時 平成24年11月21日(水) 12:00～15:30(現地)

○会 場 古河歴史博物館・特別展「古河公方展」～正定寺～公方館

○講 師 高橋 健一 氏

○学 習 目 標 古河公方及び佐倉に縁のある史跡や特別展「古河公方展」の現地見学しながら学びます。

○学習プログラム 特別展「古河公方展」、正定寺、古河公方館跡の見学

○講座を終えて

多数の申込みがあり市民の歴史散策への関心の高さが窺えました。今回は市域を超えて、下総国にかかわりの深い古河公方について移動中のバスの中での講義と現地見学で学びました。また、移動時間中の車内歴史講義も含めて充実した時間となりました。定員を大幅に超える参加希望者に応えることが今後の課題です。

佐倉学入門講座

街道を歩く 全3回

○開 設 趣 旨 江戸時代、江戸から佐倉城下を結ぶ『佐倉道』のうち、臼井(旧京成臼井駅前)から佐倉(佐倉田町)までを歩き、近世を中心とした史跡や現状を見学し郷土の歴史を学びます。

○対象・人数 成人14人 延べ41人

○開 催 期 間 ①平成24年11月16日(金) 10:00～11:00

②平成24年11月16日(金) 12:15～14:30

③平成24年11月30日(金) 10:00～12:10

○学 習 目 標 旧佐倉道やその周辺の江原台、角来、江原新田の歴史や現状を見学し、地区の移り変わりを学びます。

○講 師 高橋 三千男 氏

○学習プログラム

| 回数 | 日時 | 学習内容 | 会場 | 指導者 |
|----|--------------------------|-------------|----------|----------|
| 1 | 11月16日(金) 10:00～11:00 | 講義「今回のみどころ」 | 臼井公民館創作室 | 高橋 三千男 氏 |

| | | | | |
|---|--------------------------|---|-----------|----------|
| 2 | 11月16日(金) 12:15~14:30 | 見学「臼井から江原台・角来方面」旧京成臼井駅～光勝寺～一里塚跡～江戸坂～大雄寺～円通寺～角来馬頭観音～八幡神社 | 臼井地区 | 高橋 三千男 氏 |
| 3 | 11月30日(金) 10:00~12:10 | 見学「佐倉から角来・江原新田方面」京成佐倉駅～田町(両町・片町)～鹿島橋～青少年体育館(佐倉高旧武道館)～江原新田～麻賀多神社～メガソーラー施設～江戸口曲輪跡 | 佐倉地区～臼井地区 | 高橋 三千男 氏 |

○講座を終えて

参加者は14人でやや少なめであったが皆熱心であり、初回の学習形態を一日のうち、午前の講義の後、午後を見学学習としたことで、より一層理解を深めることができ、参加者に好評を得ました。

今回の企画は通常とりあげることの少ない内容であり、参加者には新鮮に感じられたようでした。

また、江原新田の見学では史跡の他、最新のメガソーラー施設を紹介し新旧の変化も見られ、当事業目的の一端を果たすことができました。

佐倉学入門講座

①写真展「写真でみる佐倉市の発掘調査の歴史」

○開催趣旨 臼井・印旛沼の自然や地区の成り立ちなどについて写真資料から当時の様子を振り返りながら、現在の街並みへの変化を個々に考察します。

○開催期間 7月31日～8月31日(13, 25, 27日を除く) 9:00～17:00

○会場 臼井公民館展示室 944人

○展示形式 自由閲覧方式

○学習目標 文化財など古い発掘現場の写真を見て、現在の状況などと比べることで地域の移り変わりについて次世代への大切なものを引き継いでいくこと、記録することの大切さを学びます。

○学習プログラム

| 回数 | 日時 | 学習内容 | 会場 | 協力 |
|----|---------------------------|--|--------------|--------------|
| 1回 | 7月31日～8月31日 9:00～17:00 | 昭和40年代から平成までの発掘記録写真から当時の状況と現在と比較を通じて歴史文化の継承・記録の重要性について再発見しました。 | 臼井公民館 展示室 | ・佐倉市教育委員会文化課 |

○講座を終えて

本事業は文化課の協力を得て、市所蔵の写真パネルを使用して実施しました。なかなか普段見る機会の少ない遺跡の発掘現場の写真などに来場者の関心は高かった。古き地域の様子と現状と比較を通じて歴史文化の継承・記録の重要性について理解を深める内容で実施。今後も地域へ

の関心と理解を深めていくきっかけとしての情報提供を兼ねた内容の講座の提供に努めます。

②写真展「写真に見る臼井公民館事業」

○開設趣旨 当館で実施している各種自主事業について、写真パネルで講座の様子を紹介することで公民館事業・学習意欲を喚起するために開催します。

○対象・人数 成人 206人

○実施日時 平成24年12月18日(火)～23(日) 9:00～17:00

○会場 臼井公民館展示室

○展示形態 自由閲覧形式

○学習目標 臼井公民館で実施している各種講座について写真で紹介し、より多くの来館者の関心と学習意欲を深めます。

○学習プログラム

| 回数 | 日時 | 学習内容 | 会場 | 展示事業 |
|----|--------------------------|--|--------------|---|
| 1回 | 12月18日～23日 9:00～17:00 | 今年度を実施した臼井公民館の各種自主事業の実施状況を記録した写真からわかりやすく紹介します。 | 臼井公民館 展示室 | ・ちびちびクラブ ・おはなし会 ・ちょっといいとこ見て歩き ・パワーヨガ教室など |

○講座を終えて

来場者へのインタビューでは、講座の様子を写真で見て興味が湧いたという意見や来年は参加してみたいという意見が寄せられ、広報・PRについての必要性を感じました。

今後も公民館事業について紹介する企画の継続を検討します。

4. 広報展示事業

広報事業

臼井公民館のおしらせ(公民館だより)配布

- 趣 旨 公民館事業などへの理解を深め積極的な参加を図るために情報提供します。
- 配布方法 抽選会場及び各公民館等に配置。
- 発行回数 2回(6月・2月)
及び部数 各600部
- 規格等 A4版 モノクロ1色両面印刷

展示室の貸出し

- 市民ギャラリーとして、広く市民の日頃の活動の発表・展示の場として提供しています。グループの発表に使いやすい施設との評判をいただき、25前後の年間利用団体があります。
- 開室日・開室時間 月(第1・3・5)・火・木・日曜日 9:00～17:00
水・金・土曜日 9:00～21:00
- 休 室 日 第2・4月曜日、年末年始等
- 使用について 予約受けは6ヶ月前から
貸出期間は1団体、火曜日から日曜日までの6日間を基本とする。
- 利用団体数 25団体
- 観覧者数 10,426人
- 使用料について 原則として無料。但し、個展・〇〇先生展・〇〇教室展示会等営利や売名行為的内容のあるものや、市外の方の使用については有料とする。
使用料 午前960円、午後1,280円、夜間1,260円

・24年度開催展示会一覧

*入場者数は主催者届け出による

| 番号 | 行 事 | 主催者(ジャンル) | 期 日 | 入場者数/人 |
|----|-----------------|-----------|-------------|--------|
| 1 | 写真の会 すばる | 写真の会 昴 | 4/3 ～ 4/8 | 723 |
| 2 | 順現代水墨会展 | 順水墨画会 | 4/10 ～ 4/15 | 255 |
| 3 | 第21回刻字展 | 佐倉刻字愛好会 | 4/17 ～ 4/22 | 537 |
| 4 | 木版画作品展 | 佐倉木版画の会 | 4/24 ～ 4/28 | 438 |
| 5 | 第19回臼井ルネサンス会作品展 | 臼井ルネサンス | 5/8 ～ 5/13 | 693 |
| 6 | 杉の子作品展 | 杉の子 | 6/12 ～ 6/17 | 474 |
| 7 | 第2回水彩仲間 18 作品展 | 水彩仲間 18 | 6/19 ～ 6/24 | 573 |
| 8 | 葦の会作品展 | 葦の会 | 7/10 ～ 7/15 | 709 |
| 9 | 第12回絵画展 | アピロン | 7/24 ～ 7/29 | 546 |
| 10 | 第10回春秋展 | 春秋会 | 9/4 ～ 9/9 | 592 |
| 11 | しづ美術サークル作品展 | しづ美術サークル | 9/11 ～ 9/16 | 374 |

| | | | | |
|----|----------------|------------|---------------|--------|
| 12 | 第4回サークル K 水彩画展 | サークル K | 9/25 ~ 9/30 | 266 |
| 13 | 第2回四酔会絵画展 | 四酔会 | 10/2 ~ 10/7 | 290 |
| 14 | パレットユーカーリ絵画展 | パレット・ユーカーリ | 10/16 ~ 10/21 | 219 |
| 15 | あすなろ画会水彩画展 | あすなろ画会 | 10/30 ~ 11/4 | 263 |
| 16 | 勝山会陶芸展示展 | 勝山会 | 11/6 ~ 11/11 | 328 |
| 17 | 花よう美の朝作品展 | 花よう美の朝 | 11/20 ~ 11/25 | 215 |
| 18 | 吐夢展 | 吐夢の会 | 11/28 ~ 12/2 | 359 |
| 19 | 秋桜作品展 | 秋桜折り紙サークル | 12/4 ~ 12/9 | 520 |
| 20 | SIMONKAI-紫門会 | 柴門会 | 12/11 ~ 12/16 | 339 |
| 21 | しづ美術サークル作品展 | しづ美術サークル | 2/5 ~ 2/10 | 458 |
| 22 | 絵画・書・手工芸作品展 | 一枝の会 | 3/5 ~ 3/10 | 419 |
| 23 | 書を楽しむ会作品展 | 書を楽しむ会 | 3/12 ~ 3/16 | 204 |
| 24 | 白蝶作品展 | 白蝶会 | 3/19 ~ 3/24 | 483 |
| 25 | ワールサークル作品展 | ワールサークル | 3/26 ~ 3/31 | 353 |
| 計 | | | | 10,426 |

5. 図 書 事 業

○開室日・開室時間 火（第1火曜日を除く）～日曜日 9:00～17:00

○休 室 日 月曜日・第1火曜日・年末年始・特別整理期間

○貸 出 方 法 登録制で貸出券による。

1回につき1人10冊まで15日間貸出します。

○蔵 書 数

- ・一般図書 26,033冊
- ・郷土資料 1,791冊
- （音楽関係図書を含む）
- ・その他 24冊
- ・児童図書 10,645冊
- ・楽 譜 4,072冊
- ・参考図書 636冊
- ・蔵書冊数 43,201冊（平成24年3月末現在）
- ・雑 誌 27誌
- ・新 聞（朝刊） 8紙

○月別図書室利用状況

| 月 区分 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 計 |
|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|
| 利用者数 | 4,068 | 4,135 | 4,294 | 4,230 | 4,498 | 4,446 | 3,976 | 4,570 | 3,706 | 3,552 | 4,075 | 4,593 | 50,143 |
| 貸出冊数 | 11,517 | 11,592 | 12,280 | 12,163 | 13,193 | 12,535 | 11,109 | 11,558 | 11,053 | 10,501 | 11,529 | 12,986 | 142,016 |
| 開館日数 | 24 | 26 | 25 | 25 | 26 | 25 | 25 | 25 | 22 | 20 | 22 | 26 | 291 |

※臼井公民館図書室は図書館の分館的な機能を持ちながら、市民音楽ホールとの複合施設としての特殊性と地域性を考慮しつつ、児童・一般図書の他、楽譜・音楽関係図書の充実を図ることにより、特色ある図書室運営を目指します。

6. 団体育成事業

臼井地区子ども会育成会連絡協議会(臼井子連)

○臼井地区の単位子ども会の発展をねがい、関係機関団体との連携をはかりながら、各育成会同士の情報交換や育成者の研修を行います。

○加盟団体数 11団体

○主な事業

- 4 / 8 (金) 総会・安全会説明会
- 8 / 20 (土) 臼井ふるさとにぎわい祭りに参加(模擬店出店・チャリティー寄付)
- 11 / 4 (土) 中央交流フェスティバル
- 3 / 27 (木) 臼井子連子ども会員(小学6年生)バスハイキング

かたりべの会

○昭和60年度の講座「民話を語る会」の受講生を中心に、昭和61年2月に発足。子どもにお話しを語ることを目的に、毎月1回、お話の練習として定例会を行っています。

○定例会 第2水曜日 10:00～12:00 各人が覚えてきたお話を語り、後で感想を述べあうなどして、技術の向上を図ります。月1回、会だよりを発行。

○会員 25人

○活動記録 定例会 4/11・5/9・6/13・7/11・9/12・10/10
11/16・12/12・1/9・2/13・3/13

毎月第3月曜日に、文庫「小さな図書館」にて、おはなし会を開催しました。